

生産方式革新実施計画の概要【株式会社 白川】

2026年
1月28日認定

活用するスマート農業技術

自動操舵トラクタ、収量センサ付きコンバイン



新たな生産の方式

ほ場の大区画化、均平化

水稻において、畦畔除去によるほ場の大区画化とともに均平化を行うことにより、自動操舵トラクタ及び収量センサ付きコンバインの作業効率を向上させ、労働生産性の向上を図る。

<申請者>

株式会社 白川（山形県山形市）

経営概況（2026年1月時点）

経営規模：水稻110ha

従業員数：12名

<対象品目>

水稻

<計画の実施期間>

4年間

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



自動操舵トラクタ



収量センサ付きコンバイン

～認定を受けて一言～

当社では、地域の水田の栽培委託が増加してきており、ほ場の大区画化や均平化が経営上の課題となっておりました。

今回の認定が地域のモデルとなるよう地域の農業者や関係機関と連携しながら取り組んでまいります。